

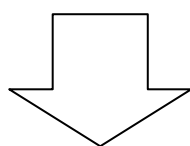
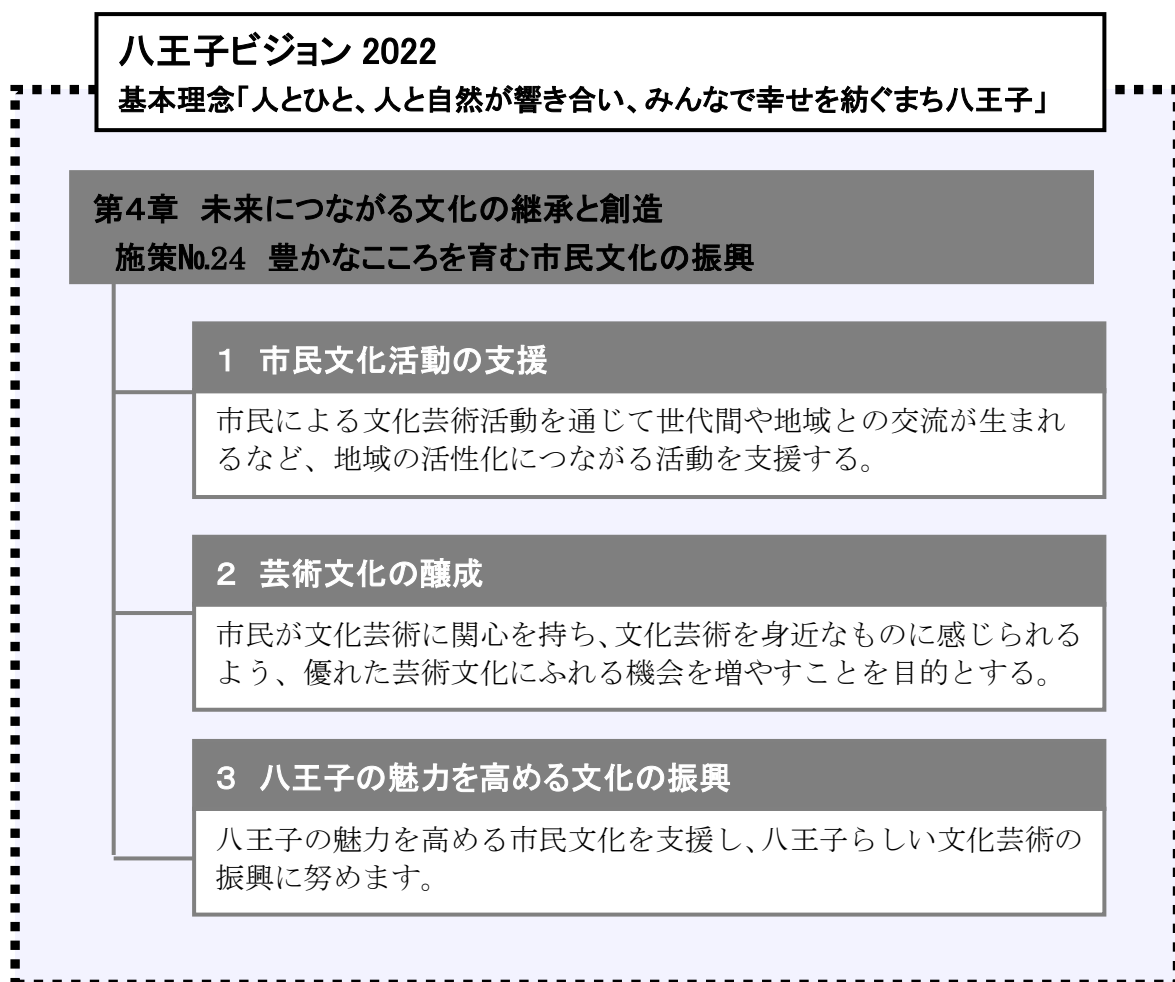
八王子市の文化芸術振興施策について

平成 27 年 7 月

八王子市

1 八王子市の文化芸術振興施策の位置づけ

八王子市の文化芸術振興施策は、本市の基本構想・基本計画である「八王子ビジョン 2022」の下位に位置づけられる「文化振興計画」に基づき、推進しています。

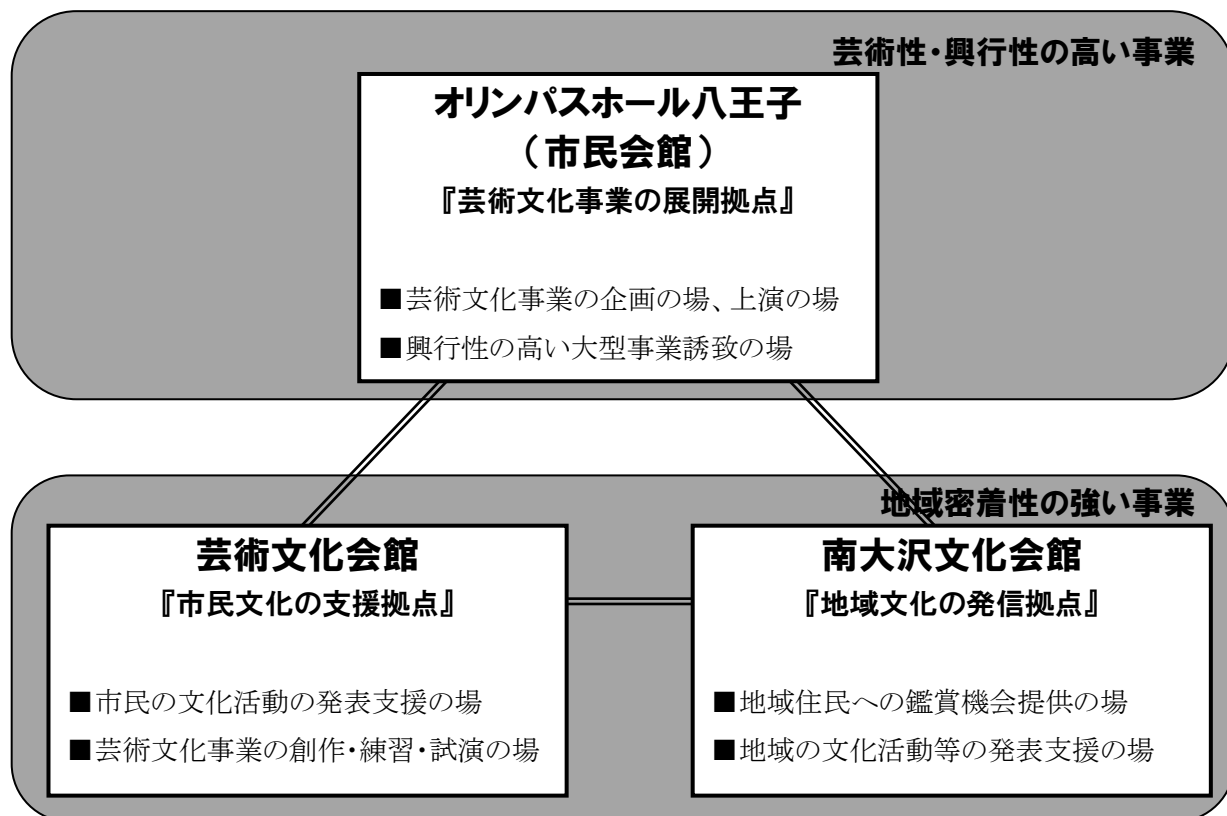


八王子市文化振興計画（計画期間：平成 18～27 年度）
基本理念「人とまちを活かし、心の豊かさを育む文化のかおるまちづくり」

※現在、平成 28～37 年度の新たな計画を策定中。

2 文化3施設の主な役割分担

文化振興計画に基づき、オリンパスホール、芸術文化会館、南大沢文化会館の3つの文化施設の主な役割分担を、下記のとおり位置づけています。



【事業の種類による役割分担の詳細】

※重点的に担う役割が大きいほど、各項目の塗りつぶしの色が濃い。

施設名及び実施する芸術文化事業における役割	事業の内容
<p>オリンパスホール</p> <p>鑑賞 普及 参加 支援 情報</p> <p>芸術性 興行性 市民性</p>	<p>芸術文化事業の展開拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『芸術性の高い事業』の推進 ・『興行性の高い事業』の誘致・共催 ・芸術作品の創造
<p>芸術文化会館</p> <p>鑑賞 普及 参加 支援 情報</p> <p>芸術性 興行性 市民性</p>	<p>市民文化の支援拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『市民性の強い事業』の実施 ・市民の発表活動支援 ・市民参加の作品創造 ・八王子の歴史・伝統芸能事業
<p>南大沢文化会館</p> <p>鑑賞 普及 参加 支援 情報</p> <p>芸術性 興行性 市民性</p>	<p>地域文化の発信拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『市民性の強い事業』の実施 ・地域を対象とした文化事業 ・地域住民の発表活動支援

<参考>前記の役割分担を考える前提としての、事業の分類

①実施形態による分類

区分	説明
鑑賞事業	文化芸術の振興のため、また、様々な公演に対する鑑賞意欲に応えるために行う事業
普及事業	ワークショップやアウトリーチ(出前事業)、事前レクチャーなど、芸術文化を普及し、芸術文化活動に取り組む市民の育成に努める事業
参加事業	・創作ミュージカルや市民オペラ、美術作品の制作等、市民参加の促進と独自の文化創造につなげる事業 ・プロによるオリジナル作品を制作し、劇場生まれの作品を外部に発信していく事業
情報事業	定期的な情報紙の発行、地域の文化活動の情報化など、市内の文化に関する情報を収集・発信する事業

②事業の特性による分類

区分	特性
芸術性の高い事業	・芸術家による公演や創造活動 ・市民が芸術に親しむ機会の提供や、芸術家たちの芸術活動の促進、市内や国内の芸術文化振興に寄与 ・採算性や集客性が伴わないことも多い
興行性の高い事業	・著名な歌手や俳優等が出演するコンサートや公演 ・ホールのブランド化を図り、全国に発信する公演の誘致 ・集客性が高いため、関東一円から多くの人をホールに誘致 ・採算性は高いことが多い
市民性の強い事業	・市民が活動を体験・発表するものや、その支援活動 ・市民の文化芸術活動の向上、体験機会の増加による余暇の充実などに寄与 ・家族や友人などの来場が見込めるため、集客性が高い場合も多い ・採算性は低いことが多い

3 関係図

八王子市、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団、文化3施設の指定管理者の関係は、下図のとおりです。各組織の連携を強化し、さらには市民、大学、企業等とも連携して、より効果的な文化施設の運営を行い、文化芸術振興を図るものです。

